

泰明だより



Taimei・令和 6・9

泰明小ホームページ <http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第402号
中央区銀座五丁目1-13
校長 荒川 比呂美
Tel 03(3571)1765
Fax 03(3571)0672

パリオリンピック・パラリンピック

校長 荒川 比呂美

暑い、暑い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。

7月26日に始まった第33回オリンピックは、フランスのパリで開かれ、32競技329種目で熱戦が繰り広げられました。また、パラリンピックは、8月28日から始まり、9月8日まで22競技549種目が行われる予定です。本来ならば、4年に一度のオリンピック・パラリンピックですが、東京2020から3年での開催となりました。

パリオリンピックは、日本から409人の選手が、そして200ほどの国と地域などからおよそ1万1000人余りの選手が参加し、その数は、史上最多となったそうです。

様々なスポーツで名シーンや感動のドラマが生まれました。激しい代表争いを勝ち抜いてオリンピックの舞台に立っている人たちですから、その練習や努力は、私たちの想像を遙かに超えたものであるに違いありません。技術面や精神面を鍛えに鍛え上げて臨まれていたのだと思うと、メダル獲得の有無や成績・入賞は二の次で、本番での姿や輝きに称賛の拍手を送らずにはいられません。画面を通してですが、張り詰めた緊張感やチームの一体感などを感じることができ、応援に熱が入りました。

スポーツですから勝敗や順位がつきものですが、オリンピックの理想を表現する名句となっている「参加することに意義がある」を思い出しました。これは、「重要なのは、成功することではなく努力することであり、大切なのは、勝利したかどうかではなく、よく闘ったかどうかである。」という意味だそうです。

オリンピックを通して、泰明の子供たちが何を感じ、どんなことを学んだのか、ぜひ聞いてみたいと思います。

選手一人一人が積み重ねてきた努力、大舞台上で最高の自分を表現しようとする姿、自分や仲間を信じ、気持ちを一つにして闘う様子などから、私は、たくさんのパワーをもらいました。

9月のカレンダー

このマークは指定のバックの登校日です。

1	日		
2	月	始業式	B時程 4時間授業 身体測定(6) 宇佐美学園出身校学習日 つたの葉教室指導(始)
3	火	泰明タイム 泰明読書	給食始 身体測定(5) 宇佐美学園始業式 登下校安全確認旬間始 放
4	水		身体測定(3、4)
5	木		身体測定(1、2)
6	金	体育朝会	安全指導 放
7	土		土曜学校公開日 学校説明会 食育授業(2) 食育・咀嚼授業(4) 薬物乱用防止教室(6)
8	日		
9	月	講話 プール納め	委員会活動
10	火	体育朝会	校外学習(4) 放
11	水		4時間授業 発明くふう展始
12	木		4時間授業 避難訓練 保護者会 学校保健委員会
13	金	保健講話 (林先生)	水泳指導終 放
14	土		
15	日		
16	月	敬老の日	
17	火	泰明タイム 泰明読書	クラブ活動 5時間授業(3)
18	水		りぶりんと
19	木		
20	金	音楽朝会	登下校安全確認旬間終 放
21	土		
22	日	秋分の日	
23	月	振替休日	
24	火	泰明タイム 泰明読書	放
25	水		校内研究授業のため、 5時間授業(1年2組) 4時間授業(その他学級)
26	木		
27	金	体育学習発表会 全体練習	体育学習発表会係活動(6) 5時間授業(1~5)
28	土		
29	日		
30	月	講話 体育学習発表会 全体練習(予備)	

校長相談日 9月9日(火) 10時~14時

() は学年です。各学年の下校時間、授業時程の詳細は、学年便りをご覧ください。

5 年生「赤城林間学校」

第 5 学年 担任

7月25日から27日の泊3日、5年生は赤城林間学校へ行ってきました。1日目はハイキングへ行きました。急な山道に苦戦しながらも、友達と励まし合って登ることができました。登り切った後に見えた景色は、大変清々しいものでした。夜はキャンプファイヤー。みんなで踊ったり、遊んだり、歌ったりと、大いに盛り上がりました。2日目は、野外炊事と工作を行いました。野外炊事では、カレー作りに挑戦しました。薪を組んで火を起したり、包丁で材料を切ったり、初めての経験も多い中での作業でした。友達と協力して作ったカレーの味は格別だったようです。午後は勾玉を作りました。道具を使って削ったり磨いたりして、時間をかけて丁寧に作っていました。世界に一つだけの勾玉ができ、首からさげて嬉しそうな表情を見せていました。最終日の3日目は、富岡製糸場へ見学に行きました。140年も前の建物が今に残るということを知り、実際の建物から歴史の重みを感じました。様々な展示物を興味深く見学している様子でした。3日間、「4つのあ」を合い言葉にして生活してきました。「あいさつ」「安全」「後始末」「ありがとう」を意識し、みんなで協力して生活することができました。この3日間で学んだことを今後の学校生活では、「当たり前」にできるようになっていけることを願っています。



6 年生「音楽鑑賞教室」

第 6 学年 担任

7月9日に6年生は「すみだトリフォニーホール」で行われた音楽鑑賞教室に参加し、中央区の6年生全員と一緒に鑑賞しました。音楽の授業で「東京都交響楽団」の演奏を聴いたり、楽器のつくりを詳しく見たりと準備をして参加しました。子供たちの手拍子に合わせて演奏者の方が入場し、会場全体が一体となり演奏が始まりました。楽器の紹介をしていただいたり、皆のよく知っている「アイダ凱旋行進曲」「ハンガリー舞曲」を演奏していただいたりと、とても有意義な時間を過ごせました。また、普段あまり触れる機会がないパイプオルガンの「トッカータとフーガ」の演奏は、とても迫力があり、子供たちは圧倒されて聴き入っていました。最後の曲、「管弦楽のためのラプソディ」では、曲の中におなじみの民謡が代わる代わる現れ、リズムに合わせて楽しみながら演奏を聴いていました。この経験を生かして音楽の授業がより充実していけるとと思います。

「タブレット端末を用いた学習」

ICT委員会

タブレット端末を使う利点は、一人一人の学習スタイルに合わせた課題解決方法を見付けられること、そしてリアルタイムな共同作業を通じて新しい視点を発見し、思考を深められることです。学習内容に基づいて、個別に課題を設定した後、「sagasokka!」アプリやインターネット検索を使って解決の糸口を探ります。自分の関心や興味に応じて、調べたい方向性が決まってくるでしょう。

調べた内容を発表ツールやアプリで編集し、他者に伝わる形にすることも重要な過程です。自分の学びをどのように形にするか、表現方法（アウトプット）の充実を図りたいところです。さらに、発表作品を他者と共有することで、学習課題を多角的に学ぶことができ、友達の作品を見ることで、自分にはない新しい視点を得ることができます。

今年の4月から、全ての普通教室に大型電子黒板「ミライタッチ」が導入されました。従来のもものと比べて視認性が高く、より見やすく分かりやすい授業が可能になりました。タブレットと同様に画面に触れて操作できるため、教師だけでなく児童も操作を行い、興味をもって授業に参加できています。

また、今年度配布の教科書には、様々な箇所二次元コードが記載されており、紙面ではなくタブレット上で確認や操作が可能です。子供たちのデジタル活用環境は、ますます整いつつあります。教員間での活用事例を共有し、ミニ研修会を重ねながら、ICT支援員の力も借りて、令和時代にふさわしいタブレット端末を活用した楽しい授業を展開していきたいと考えています。

夏休み中には、「家庭ルールカード」の取り組みにご協力いただき、ありがとうございました。子供たちが健康で安全に過ごすために重要なことです。学校では、活用型情報モラル教材「GIGAワークブックとうきょう」や「Netでモラル」などを用いて、体系的な学習を進めていきます。ご家庭で迷うことがあれば、ぜひこれらの教材をご活用ください。